

令和6年度多職種連携研修会実行委員会 中間報告

○【研修テーマ】災害時における関係者間の連携体制の構築

検討事項	参考：令和5年度	令和6年度
日時	令和6年2月3日（土曜日） 午後2時～4時50分	令和7年2月15日（土曜日） 午後2時～4時50分
方法	集合方式	集合方式
定員	約40名（6～7人×7G） ※実参加人数49名（7～8人×7G）	約40名 ※参加者数により、グループ数を調整
募集方法	推薦制	推薦制 ※はじめて研修会に参加する方を優先
申込方法	電子申請	原則電子申請 ※電子申請ができない場合には、メールも可 ※メールの送受信もできない場合はFAXも可
研修内容	<p>1. 講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師：宮城 孝 教授 テーマ：「医療、介護、障がいサービスがよりよい連携を図るには？」 ～8050問題を抱える家族について考える～ <p>2. 事例検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 各グループが支援チームとなった際、チームとして何ができるか 個人ワーク： この世帯の支援で自分たちができること グループワーク： この世帯の支援で専門職としてできること 	<p>☆地震被害が頻発し、南海トラフ地震、首都直下型地震の到来が叫ばれる昨今の情勢を鑑み、研修テーマを「災害時における関係者間の連携体制の構築」とする。</p> <p>※基調講演については、災害現場における支援を実体験に持つ方の講演が望ましい。</p> <p>1. 講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師：令和6年能登半島地震に被災したケアマネジャー（池野上CM紹介） テーマ：検討中 令和6年能登半島地震に被災した際の現地の状況を伝えていただく予定 <p>2. グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容：検討中 災害について考えを深める入口として、解決よりも、課題の掘り起こしに注力したGWとする予定